



平成 28 年 10 月 14 日

各 位

上場会社名 日本コークス工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 鹿毛 和哉
 (コード番号 3315)
 問合せ先責任者 人事・総務部長 山下 伸一
 (TEL 03-5560-1311)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績等の動向を踏まえ、平成 28 年 8 月 5 日に公表した業績予想を修正するとともに、平成 28 年 5 月 13 日に公表した配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,700	500	100	0	0.00
今回修正予想(B)	39,100	700	200	600	1.99
増減額(B-A)	△600	200	100	600	
増減率(%)	△1.5	40.0	100.0	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	47,944	1,954	1,561	1,383	4.58

(2) 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,500	1,200	400	200	0.66
今回修正予想(B)	83,500	2,700	1,600	1,800	5.97
増減額(B-A)	3,000	1,500	1,200	1,600	
増減率(%)	3.7	125.0	300.0	800.0	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	92,503	2,297	1,175	△1,681	△5.57

(3) 平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	400	300	100	0.33
今回修正予想(B)	34,400	500	300	600	1.99
増減額(B-A)	△600	100	0	500	
増減率(%)	△1.7	25.0	0.0	500.0	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	41,889	1,642	1,425	1,561	5.18

(4) 平成 29 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	69,900	600	0	0	0.00
今回修正予想(B)	73,300	2,200	1,400	1,700	5.63
増減額(B-A)	3,400	1,600	1,400	1,700	
増減率(%)	4.9	266.7	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	80,899	1,663	761	△1,738	△5.76

(5) 修正の理由

平成 29 年 3 月期の第 2 四半期累計期間業績予想に関しては、昨年度からの厳しい事業環境の中、コークス事業においてコスト削減に取り組んできたことや、今期に入り、コークス市況の回復による利幅好転等もあり、利益面で改善してきていることから経常利益が増加し、加えて一過性の利益や繰延税金資産の積み増しなどにより当期利益がさらに好転するため、業績予想を上方修正いたします。

また、上期途中から原料炭およびコークス市況が急騰する中、一定の前提の下、第 3 四半期以降は原料炭およびコークス製品の割安在庫による収益改善効果などを見込み、売上高および利益ともに通期の業績予想を上方修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 平成 29 年 3 月期配当予想の修正

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	0.00	—	未定	未定
今回修正予想	—	0.00	—	2.00	2.00
当期実績	—				
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	—	0.00	—	2.00	2.00

(2) 修正の理由

当社の利益配分に関する基本方針につきましては、株主の皆様への還元ならびに将来の安定的な収益基盤確立のために必要な投資や財務体質の強化のための内部留保について、業績および財務の状況を総合的に勘案したうえで適切に配分することとしております。また、株主の皆様への利益還元については、前記の方針に加えて、継続的かつ長期安定的な配当を実施することが重要な課題であると認識しております。

したがって、上記の業績予想および配当に関する基本方針ならびにその課題認識に基づき、平成 29 年 3 月期の期末配当予想を 1 株当たり 2 円といたします。

(注) 上記予想値につきましては、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成しており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上